

好奇心のとびらを開いて、

あそぼう!まなぼう!たいけんしょう!

わかやま探検ミュージアム

12・1月

2024年
12月1日発行

もくじ

- 04 ● わかやま探検ミュージアムまっぶ
- 05 ● 和歌山県立紀伊風土記の丘
- 06 ● 和歌山市立こども科学館
- 07 ● 史跡和歌山城
- 08 ● 片男波公園万葉館
- 09 ● 和歌山県立自然博物館
- 10 ● 湯浅醤油・九曜蔵
- 11 ● 田辺市立美術館
- 12 ● 和歌山県教育委員会
- 13 ● いぐっちゃんのことと和歌山弁講座
- 13 ● この本、もう読んだ?
- 14 ● こども川柳

楽しく学べる
体験できる
ミュージアムへ
Go!!

WELCOME TO the MUSEUM

「わかやまの建設」
プレゼントがあるよ!
3ページを見てね!

防災川柳

募集

募集内容 防災をテーマにした川柳

募集締切 令和7年1月31日
(到着分)

表彰 令和7年3月予定

※優秀作品に対し表彰式をおこないます。受賞者には直接連絡をいたします。

〈一般の部〉

最優秀句 RICOH賞〔1句〕

360°すべてを撮影するカメラ
「RICOH THETA SC2」

ワンショットで全天球画像や動画を簡単に撮影できる360°自由自在に動かして見たり編集したり、共有したりすることができます。
(リコージャパン株式会社 和歌山支社)

優秀句 エフエム和歌山賞〔1句〕

和歌山市の緊急告知FMラジオ
「バナナ防災ラジオ」

災害発生時に、最大音量で自動的に電源がONになる、緊急告知ラジオです。
(NPO法人エフエム和歌山)

秀句 ちひろ賞〔5句〕

QUOカード 2,000円×5人

〈小学生の部〉

【スズキモーター和歌山賞】

最優秀賞 ニンテンドーカード 5,000円×1人

優秀賞 ニンテンドーカード 3,000円×2人

秀句 ニンテンドーカード 1,500円×5人

SUZUKI

スズキモーター和歌山賞

和歌山の元気を
応援しています!

FRONX

株式会社スズキモーター和歌山



募集内容

防災をテーマにした川柳

※自作で未発表の作品に限る。
※著作権・商標権等、第三者の権利を侵害しない作品に限る。
※応募は一人様3句まで。
※応募作品はお返しできません。

募集方法

■専用申込みサイト

こくちーず(告知's)
「防災川柳募集サイト」



■ファックス

お名前(ふりがな)・性別・郵便番号・住所・
電話番号・年齢をご記入のうえ、送付して
ください。

※小学生の場合は、学校名と学年。

FAX. 073-446-8881 まで

参加資格 不問 **参加費** 無料

募集締切 令和7年1月31日(到着分)

表彰式 令和7年3月予定

※入賞作品・作者名は各種メディア・サイト等で公表される
ことをご了解の上投句してください。

▶▶▶参加無料◀◀◀

四季の素材の尊さ、おもてなしの心を大切に

四季の味

ちひろ

Chihiro Japanese Restaurant

tel.073-431-3939

※電話予約19:00-22:30 <https://seijin.jp/>

〒640-8332 和歌山県和歌山市吉田町800
<https://chihiro-japanese-restaurant.com/>

営業時間 11:30-14:30(OS 14:00)
17:00-22:30(OS 21:30)

【定休】木曜日



わかやまをつくり守ってます。

わかやまの建設



道路やトンネル、ダム、橋などを作り、災害をふせぐ「土木の仕事」、工場やマンション、大型スーパーなどをつくる「建築の仕事」、わたしたちの安全を支えたりしるを助けているこの2つの仕事をあわせて「建設の仕事」といいます。いつも歩く道、わたる橋、海や川の水をせき止めるダムやいぼ、学校や図書館、病院など、あたり前のようにあるものばかりだけど、実は全部「建設」の力でできているんです。

第8回

みんなが学べる 高野山学びの社

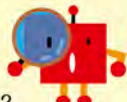


9月、高野町にこども園と小学校、中学校や図書館が一緒になった「高野山学びの社」ができました。おくのこども園から真ん中の小学校、手前の中学校や公民館まで、木造から少しずつ金属が入った鉄筋コンクリート造へと変化しています。また3つの建物はつながって行き来が可能。子どもから大人まで町民みんなが交流して学べる場所になっています。



屋内には高野組子を模した天井や、昔から高野町で育つ木「高野六木(りくぼく)」を家具や部屋の天井板があり、建物を通して町の歴史や文化を学ぶことができます。

こんなこと知ってる!?



土や石に見えるアスファルト!?

高野山学びの社のエントランスは、一見すると石タイル。でも、実はこれ、アスファルトなんです。冬の寒さが厳しく、朝晩は氷点下にもなる高野山。石やレンガを敷くと、底に入った水が凍りレンガや石を持ち上げて地面がデコボコになることも。そこで、今回行ったのはアスファルトにペンキをふき付けて模様を描く「ストリートプリント」。見た目には石の風合いがありながら、寒さに負けない丈夫な舗装になりました!



◀カナダで開発された「ストリートプリント」。土に見えるところもアスファルト! 仕上がったアスファルトに熱を加えて型でマスをに入れてペンキで着色! この工本を取り入れることで工事のスケジュールも半分以上に。

この人に聞きました!



顔と体を使って、みんなに役立ててもらえるものを作る、いい仕事だと思えます!

やまもと たかし
山本 貴士さん
橋本市立文学路小学校卒

「自分の作った場所をGoogleで見ること」

現場監督もしますし、作業員としてもの運ぶこともあれば作業車に乗ることも。日々いろんなことをしています。そうやって完成したものがGoogleMAPにあることもあるってうれしいですね。それに、日々自分たちの作業で景色が変わっていくのを感じるし、ほくらが通った後は絶対きれいになるんです。それは、この仕事の誇りです。

プレゼントコーナー

和歌山県建設業協会さんから建設学習帳をプレゼント。

担任の先生にお願いして、クラス全員の数で申しこんでもらってください。(ご担任の先生、よろしくお願ひいたします。)

※部数に限りがありますので、お申込多数の場合は先着順とさせていただきます。



【申込方法】
「学校名・クラス名・冊数、住所」をファックスください。
Fax.073-446-8881
白光印刷株式会社まで。

新しくなって、さらに安心・納得!
社員と家族、会社を守る為に。

建設共済保険

法定外労災補償制度
新制度の実用性が期待されています。
公益財団法人 建設業福祉共済団

一般社団法人和歌山県建設業協会は「わかやま探検ミュージアム」を応援しています。

一般社団法人 和歌山県建設業協会

〒640-8262 和歌山市湊通丁北1丁目1-8
和歌山県建設会館 1F

True Construction Works 知ってほしい、本当の建設業を!



手厚い補償
保険金合計
最大5,000万円

契約者
親族金制度
により
保費負担が軽減

労働者と企業の
リスクを
カバー

今すぐ
ご加入を!

わくわく探検に出発しよう!

私たちの和歌山県には、先人たちが残してくれた自然や文化、歴史の宝ものがいっぱいあります。ここでご紹介する施設は、そんな宝ものどであるワクワク体験学習館。好奇心のとびらを開くと、たくさんの驚きや発見が、きっと、みなさんを守っています。



※★マークの施設は本文にわくわく紹介しています。紹介の施設は発行月によって一部変わります。

※本文の情報ならびに写真は、各施設の学芸員さんおよびスタッフの方々より提供されています。

©白光印刷株式会社 2010 本誌掲載の記事、写真等の無断複製・複製・転載を禁じます。



番号の
あるところに
何があるかな？
探してみよう!



- 1 和歌山県立近代美術館
- 2 和歌山県立博物館
- ★3 和歌山県立紀伊風土記の丘
- 4 和歌山市立博物館
- ★5 和歌山市立こども科学館
- 6 和歌山県立文書館
- ★7 史跡和歌山城・わかやま歴史館
- 8 花王エコーラボミュージアム
- ★9 片貝波公園万葉館
- 10 和歌の浦アート・キューブ
- 11 わかやまスポーツ伝承館
- 12 和歌山市消防防炎学習センター
- 13 和歌山大学紀州経済史学文化史研究所
- ★14 和歌山県立自然博物館
- 15 海南市歴史民俗資料館
- 16 岩出市民俗資料館
- 17 たまミュージアム貴志駅
- 18 紀の川市歴史民俗資料館
- 19 青洲の里
- 20 旧名手宿本陣
- 21 和歌山県動物愛護センター
- 22 紀美野町立みさと天文台
- 23 橋本郷土資料館
- 24 旧萱野家（大石篤教尼の記念館）
- 25 松山常次郎記念館
- 26 九度山・真田ミュージアム
- 27 高野山霊宝館
- 28 有田市郷土資料館
- 29 角長醤油資料館・職人蔵
- ★30 湊浅醤油・九瀬蔵
- 31 有田川町鉄道交流館
- 32 広川町男山神社
- 33 稲むらの火の館
- 34 御坊市歴史民俗資料館
- 35 かべ天文公園
- 36 日高港新エネルギーパーク（EEパーク）うめ振興館
- ★38 田辺市立美術館
- 39 南方熊楠顕彰館
- 40 熊野古道なへち美術館（田辺市立美術館分館）
- 41 植芝盛平記念館
- 42 田辺市立田辺歴史民俗資料館
- 43 和歌山県世界遺産センター
- 44 熊野本宮大社宝物殿
- 45 紀州博物館
- 46 京都大学白浜水族館
- 47 アドベンチャーワールド
- 48 白浜エネルギーランド
- 49 公益財団法人南方熊楠記念館
- 50 串本海中公園
- 51 串本応孝芦雪館
- 52 トルコ記念館
- 53 熊野那智大社宝物殿
- 54 太地町立くじらの博物館
- 55 熊野速玉大社熊野神宝館
- 56 新宮市立歴史民俗資料館
- 57 新宮市立佐藤春夫記念館
- 58 西村記念館

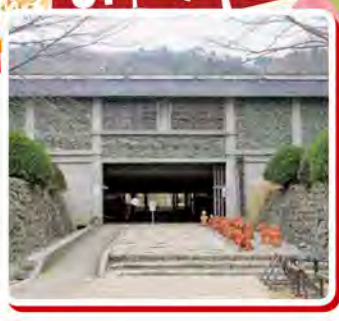
ホームページでも見られる!!
<https://www.tanken-m.net/>

TM 探検ミュージアム連携地域：わかやま・こうち

※「わかやま探検ミュージアム」は、本誌広告中に掲載されている企業・団体様等のご協力（広告料）により運営されていますが、広告の内容と、本文枠で紹介の各施設・和歌山県教育委員会・和歌山県 PTA 連合会の皆さんとは、何ら関係はありません。★広告についてのお問い合わせ等は、発行元の白光印刷（☎073-446-8880）までお願いします。

わかやま探検ミュージアムは
和歌山県PTA連合会のご推薦
和歌山県教育委員会のご協力
のもと発行しています。





〒640-8301 和歌山市岩橋1411番地
 tel.073-471-6123 fax.073-471-6120
 http://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp



- 開館時間／午前9時～午後4時30分
 (入館は午後4時まで)
- 休館日／毎週月曜日(月曜日が休日の場合は次の平日)
 年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場／あり(利用は午前8時～午後6時)
- 入館料／一般190円(150円)、大学生90円(70円)、
 特別展期間入館料：一般360円(290円) 大学生220円(160円)
(※)内容は、20人以上の団体料金 ※高校生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方及び県内在学の留学生は無料(証明書の提示が必要)



イベント・インフォメーション

公開、講座、その他

- ①令和7年1月4日(土)、18日(土)
- ②令和7年2月1日(土)、15日(土)

モノづくり体験(ハニワ・まが玉づくり)

●時間／ハニワづくり13:30～、まが玉づくり14:30～ ●場所／紀伊風土記の丘 ●費用／材料費(ハニワづくり350円・まが玉づくり300円)、別途入館料(付添の方も) ●定員／各日ともにハニワ・まが玉づくりで合わせて15名(小学生以上)(小学生低学年以下の参加者は付添が必要です。)
 ●受付／①令和6年12月20日(金)～、②令和7年1月17日(金)～受付開始

令和7年1月12日(土) 学芸員講座⑤「高野3」

風土記の丘の学芸員などによる、「高野山麓のくらしと信仰」に関する講座を開催します。
 ●時間／13:30～15:30 ●場所／紀伊風土記の丘 ●費用／資料代、別途入館料(付添の方も) ●定員／30名(小学生以上)(小学生低学年以下の参加者は付添が必要です) ●受付／12月20日(金)から受付開始

令和7年1月19日(土) 学芸員講座⑥「岩橋千塚26」

風土記の丘の学芸員などによる、「岩橋千塚」に関する講座を開催します。
 ●時間／13:30～15:30 ●場所／紀伊風土記の丘 ●費用／資料代、別途入館料(付添の方も) ●定員／30名(小学生以上)(小学生低学年以下の参加者は付添が必要です) ●受付／12月27日(金)から受付開始

令和7年1月26日(土) 古墳ガイドツアー②

●時間／13:30～15:30 ●場所／紀伊風土記の丘 ●費用／資料代、別途入館料(付添の方も) ●定員／30名(小学生以上)(小学生低学年以下の参加者は付添が必要です。)
 ●受付／令和7年1月10日(金)から受付開始

※イベントの受付は、電話073-471-6123、紀伊風土記の丘ホームページで。
 ※各催しものへの参加は入館料が必要です。
 ※受付開始は各日とも、13:00からです。
 ※各イベントとも、開催前日までに申込が必要です。
 ※申込は先着順となります。

冬休みは、紀伊風土記の丘で遊ぼう！学ぼう！体験しよう！

紀伊風土記の丘では、国の特別史跡「岩橋千塚古墳群」を保全するとともに、資料館において県内の考古学と民俗・文化財の保存と展示をしています。
 総面積約67分の園内には約500基の古墳をはじめ、江戸時代の民家や復元竪穴住居、万葉植物園などが点在し、古墳の石室などを自由に見学できるようにしています。
 また、園内には多くの樹木がしげり、桜や紅葉、四季折々の花などを自然に包まれた史跡公園としても親しまれています。



▲園内の復元竪穴住居

冬休みならではの楽しいイベントもたくさん用意していますので、小学生のみならずご家族をそろいでぜひ遊びに来てください。

●冬期企画展「たがやす」
 ・会期／令和7年1月18日(土)～2月24日(月)
 ・時間／9時～16時30分(入館は16時まで)
 和歌山平野でかつて使った牛の農耕具を中心に展示し、紀ノ川下流域における水田での二毛作の歴史と農具の特色について紹介します。



▲カラスキを牛に曳かせて田を耕す(昭和50年ころ)

つなぐ想いのしむ心



各種スポーツ教室 好評実施中！！

和歌山県スポーツ振興財団 🔍 で検索してください



公益財団法人
 和歌山県スポーツ振興財団

紀伊風土記の丘

和歌山市立こども科学館

〒640-8214 和歌山市寄合町19番地 tel.073-432-0002 fax.073-432-0004
<https://kodomo123.jp/wordpress/>



- 開館時間/午前9時30分～午後4時30分
- 休館日/毎週月曜日、年末年始(12月29日から翌年1月3日、1月14日(1月13日は開館))
- 駐車場/8台分(無料駐車場)
- 入館料/大人300円、小中学生150円
- ファミリーム/大人300円、小中学生150円

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介護人の方は、入館料・ファミリーム観覧料が無料です。◎和歌山市在住で65歳以上の方は、老人優待利用券・免許証・保険証など本人確認ができる証明書を受付で提示して頂くこと、本人のみ入館料・ファミリーム観覧料が無料となります。◎土曜日の9時30分～12時は、小学3～5年生が無料です。生徒手帳や学校で使用している名札、保険証等を窓口で販売ください。



イベント・インフォメーション

プラネタリウム

新番組試写会 **12月13日**◎
 「しまじろうとおつきさまのひみつ」

親子天体観察会

12月8日◎
 「土星食を見よう」

自然工作教室

12月15日◎
 「松ぼっくり・ドングリの工作」

プログラミング教室

12月21日◎、**22日**◎

実験で発見!教室

1月18日◎
 電気「静電気のひみつを探ろう!」

9歳までに身につけた!科学教室

2月1日◎
 光「まぜたり、わけたり」

ミニサイエンス

毎週日曜日
12月「ひつこき虫のひみつをさくろう」
1月「空気でっぽうを作ろう」

※詳しくは、HPでご確認ください。

音を見てみよう!
 当館の2階には「音を見よう」という展示物があります。スタートスイッチを押すと音が出て、周波数1秒間にかぶる回数が表示されます。これは、透明なパイプの左側についているスピーカから出る音の周波数です。ダイヤルを回すとスピーカから出る音の周波数が変化します。周波数により、パイプの中の白い発泡スチロールの模様が変わります。くしのようになったり、中央にならかに集まったりします。周波数によって違いがあるので、ダイヤルを回しながら、じつくりと観察してみましょう。



しまじろうとおつきさまのひみつ
 ガオガオさんのふしぎ堂に天体観測に集まったしまじろう、みみりん、とりっぴい、にゃっきい。ところが、ガオガオさんが発明した望遠鏡が大暴走してしまいました。飛んでいった望遠鏡を探していく、とりっぴい。そこには、迷子になつた「月の妖精ルナ」が、困っていました。しまじろうたちは、迷子の妖精ルナと一緒に月に上るルナのお母さんのところに向かいます。さあ、無事にルナを月に送り届けることができるのでしょうか?
 月をテーマにしたプラネタリウム番組です。月に関連する解説シーンも派手あり、クイズ形式で学ぶことができますので、子供も大人も一緒に楽しく見ることもできる番組です。
12月14日土曜日からの投影では、11時、(土日祝休日冬休みは13時)も14時は、「しまじろうとおつきさまのひみつ」(Benesse Corporation /しまじろう)を投影します。



▲「しまじろうとおつきさまのひみつ」©Benesse Corporation /しまじろう

広告のお問い合わせ・お申し込みは

白光印刷株式会社 情報出版事業部

〒641-0062 和歌山市雑賀崎2021-3
 TEL.073-446-8880 FAX.073-446-8881

E-mail tanken@hakkouprint.com
 URL <http://www.hakkouprint.com/>

北北エコー

和歌山

和歌山

和歌山

和歌山

和歌山

和歌山

6



〒640-8146 和歌山市一番丁3番地
天守閣 tel.073-422-8979 / 和歌山城整備企画課 tel.073-435-1044(平日のみ)
http://wakayamajp/index.html

- 開館時間 / 午前9時～午後5時30分
(入館は午後5時まで)
- 休館日 / 年末(12月29日～12月31日)
- 入館料 / 【天守閣】大人410(370)円
小人(小・中学生)200(180)円
※14歳未満特別料 30名以上 別途要(小・中学生無料)
【わかやま歴史館2F歴史展示室】
大人100円、小人(小・中学生)は無料
※天守閣との共通チケットあり



※身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者は無料
と介護者1名及び和歌山市発行の老人優待利用券所持者は無料

イベント・インフォメーション

2025年1月30日(土)～3月11日(火)
わかやま歴史館2階歴史展示室
冬の企画展示

「和歌山城の石垣発掘！」

石垣を発掘調査した事例を集め、時期別に整理し、写真/パネルや出土品から、和歌山城の石垣をより深く探求します。

●わかやま歴史館2階歴史展示室/入館料必要(共通入場券あり)

※今後の開催状況・イベント等についての最新情報は、史跡和歌山城のホームページをごらんいただくか、和歌山市和歌山城整備企画課(平日のみ)へお問い合わせください。

和歌山城の築城の歴史を今に伝えています。

良好に残された各時代に積まれた様々な石垣は、

用いられているものもあります。

徳川期になり、新たに造成された砂の丸・南の丸では、17世紀前半に積まれたと考えられる砂岩による打込みハギの石垣がみられます。また、より時代が下ると、切込みハギ(石材を精密に加工し、隙間なく積む)の石垣が積まれるようになり、隅角部(石垣の角の部分)などの一部に花崗岩が用いられているものもあります。

時代を伝える石垣のひみつ！

和歌山城の石垣は、城主ごとに違いがあります。

豊臣・桑山期(1585～1600年)、浅野期(1600～1619年)、徳川期(1619～1865年)を通じて積られました。

虎伏山の頂上から山裾にかけて多くみられる結晶片岩を積んだ野面積み(自然石をほとんど加工せずに積む)の石垣は、豊臣・桑山期のものと考えられています。浅野期になると、二の丸内堀などに砂岩を用いるようになります。主に打込みハギ(石材を粗く加工して積む)の石垣で、刻印が多くみられることが特徴です。



▲二の丸西部で発見された浅野期石垣

和歌山城を良い状態で保存するための整備目録で発掘調査をすることがあり、埋まっていた石垣を発見しました。また、埋んだ石垣の解体修理を目的とした事前の発掘調査では、外から見てもわからなかった内部構造が判明し、出土品の年代から積まれた時期を知ることができました。



▲天守一の御門構 台石垣の解体と発掘調査

和歌山県の自然・文化・歴史とであう体験学習施設のご案内

わかやま探検ミュージアム



片男波公園 万葉館

〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目1700 (片男波公園内)
tel.073-446-5553 fax.073-446-5554
http://www.wacaf.or.jp



- 開館時間/午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日/月曜日(休日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場/有料(約200台)
- 入館料/無料



イベント・インフォメーション

<万葉館の体験教室>

万葉館では、毎月いろいろな「体験教室」を開いています。12月、1月も、色々な楽しい教室や企画展があります!ぜひご参加ください!
●電話予約受付時間/午前9時～午後4時30分毎週月曜日休館(月曜日が休日の場合翌平日)(年末年始12月29日～1月3日)
※作品の写真はブログ、インスタでご覧ください。

12月7日◎「チョコレートでクリスマスブーツ」

チョコレートで暮らしを彩りませんか?
下絵に色を乗せて、指で混ぜるだけなので、どなたでも簡単に描けます。
●時間/午前10時～12時 ●定員/先着10名(小学生～大人) ※要事前予約
※定員に達し次第募集締め切り ●講師/山本美和 ●参加費/1,700円
●持参する物/エプロン、タオル、ウェットティッシュ(あれば結構です。)

12月8日◎「来年の干支を描こう」

来年の干支を描きます。日本画の絵の具を使って、縁起のよい打ち出の小豆と白い馬を描きましょう。
●時間/①午前10時～12時②午後1時30分～3時30分 ●定員/先着各10名(小学生～大人) ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り
●講師/清水 薫 ●参加費/2,000円
●持参する物/汚れてもよい服、えんぴつなど筆記用具、筆ふきタオル、落款印(お持ちの方)

12月22日◎「お花で飾った出し入れの出来る写真立て」を作ろう

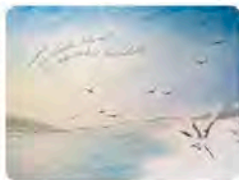
紙のお花で飾った、出し入れの出来る写真立てを2つ作ります。そのまま部屋に飾れます。
●時間/①午前10時～11時②11時15分～12時15分 ●定員/先着各8名(小学生～大人) ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り
●講師/川島 朋恵 ●参加費/1,000円 ●持参する物/ウェットティッシュ、横置き判写真、持ち帰り用袋

12月22日◎「可愛いお祝儀袋」を作ろう

おしゃれで可愛いお祝儀袋を2つ作ります。袋やお花の色は当日お好きな物を選んでいただけます。中には自由に何を入れても喜ばれると思います。
●時間/①午後1時30分～2時30分②2時45分～3時45分 ●定員/先着各8名(小学生～大人)
※要事前予約※定員に達し次第募集締め切り ●講師/川島 朋恵 ●参加費/1,000円
●持参するもの/お持ち帰り用袋、はさみ、ウェットティッシュ



「万葉集を綴るカリグラフィ」と
「ペーパーアートの世界展」
令和7年1月13日(祝月)まで開催されます。
(最終日は午後3時まで)
カリグラフィとは「美しい書き物」という意味のギリシャ語で、アルファベットを独特なタッチで描く技法です。万葉集の言葉をカリグラフィ文字で綴り、色鉛筆・紙のお花等で作品に仕上げたものや、フランス額装・ペーパーアートを多彩な作品を展示します。ぜひ、ご来館ください。



職場、店舗、公共施設の衛生管理に。拭くだけの除菌シート!!



MYWET 除菌シートは、拭くから清潔!!



使用方法は YouTube にて動画配信

- 手指のふき取りに
- テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ、手すり、電話機などの除菌に!!
- 衛生管理は、使い捨てのウェットシート!!



★お問い合わせは
三昭紙業株式会社
化粧品製造販売承認(1989年)

本社/〒781-1111 高知県土佐市北地2-424-7
TEL.088-854-0521 FAX.088-852-2170
https://www.sanshoshigyoo.jp

北北エッセイ

万葉集を綴るカリグラフィ

ペーパーアートの世界展

和歌山市

和歌浦南

片男波公園

万葉館

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1
tel.073-483-1777 fax.073-483-2721
https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/



- 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
 - 休館日／毎週月曜日
(祝日・振替休日の場合は次の平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
 - 駐車場／無料
 - 入館料／一般480(350)円
- ※()は団体割引料金(20名以上) ※65歳以上、高校生以下、障害者等及び県内の大学などに在学する留学生…無料



イベント・インフォメーション

1月25日(土) ●10:00～12:00

「裏方探検ツアー」

- 開催場所／自然博物館内
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／15名
- 応募締切／1月4日(土)

3月2日(日) ●10:00～13:00

「恐竜をさがせ!!」

- 開催場所／広川町山本
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／60名
- 応募締切／2月9日(日)

3月16日(日) ●13:00～16:00

「巨大アンモナイトをさがせ!!」

- 開催場所／湯浅町栖原
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／20名
- 応募締切／2月23日(日)

「クイズで楽しむ自然博物館」

- 和歌山県立自然博物館ではいつでもクイズをお楽しみいただけます。館内の展示をよく見ればわかるはず…!全問正解を目指してがんばろう!
- 対象／入館者
 - 参加費／無料(別途入館料必要)
 - 申込不要

※状況により、イベントが中止となることがあります。

※イベントに関してのお問い合わせ
和歌山県立自然博物館 TEL.073-483-1777

自然博物館体験教室
「両生・は虫類の標本を作ってみよう」

カエルやヘビなどの両生類や虫類は、身近に暮らしている動物ですが、なかなか身近で観察することも少ないと思います。この体験教室では、標本の作り方を学びながら、両生類や虫類の体のつくりなどをじっくり観察します。



▲標本をつくってみよう!

- 開催日／1月12日(日) 13時～16時
- 場所／自然博物館レクチャールーム
- 対象／小学3年生以上(一般小学生は保護者同伴)
- 定員／15名
- 申込締切／12月22日(日)

●きのくに野外博物館 「光で魚を集めよう」
汽水域で明かりを照らし、集まってきた魚を観察します。明かりにはエビやカニの幼生などが集まり、それをねらって魚も集まってきます。ライトの周りに緑、白、広がられる食物連鎖を観察し、生き物たちの自然の営みをのぞいてみませんか?



▲夜の生き物たちを観察しよう!

- 開催日／2月15日(土) 18時～19時30分
 - 場所／自然博物館周辺
 - 対象／小学5年生以上(一般小学生、中学生は保護者同伴)
 - 定員／10名
 - 申込締切／1月25日(土)
- ※感染症拡大防止のため、内容等に変更や中止の可能性があります。

創業明治14年

「はじめに本物をつくる」を信条に、日々努力しています。

丸新本家醸造元

☎0120-345-193
http://www.marushinhonke.com/
〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1465-1
TEL(0737)62-2267 FAX(0737)63-5789



ゆあさしょうゆ くまのこ 蔵九郎 湯浅醤油

〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1464
tel. 0737-62-2100 fax. 0737-63-5789
https://www.yuasasyouyu.co.jp
e-mail: kuyou@yuasasyouyu.co.jp

- 開館時間／午前9時～午後5時30分
- 休館日／年末年始
- 駐車場／あり(乗用車10台以上・バス5台)
- 入館料／無料

◎注意事項／見学には事前予約が必要 ※電話・FAXまたはウェブ
サイトからも予約受付。くわしくはお問い合わせください。
(交通案内)
●車／国道42号線沿い、青木交差点から北へ200m
●電車／JRきのくに線湯浅駅下車、国道42号線方面へ徒歩10分



イベント・インフォメーション

好評開催中

「醤油づくり体験教室」

醤油醸造の発祥の地、紀州湯浅で醤油蔵見学、そして
かいいれとマイ醤油づくりを体験していただけます！
見学コースを設置しているので、なかなか見学することが
できない醤油づくりの工程を間近で見学することが
できます★醤油づくり体験では500mlのペットボトル
にもろみを仕込んで自宅へ持ち帰り、1年かけて育てま
す。世界に一つだけの味に仕上がるので、お子さんの自
由研究や食育にもぴったり◎

- 醤油蔵見学、①醤油づくり体験 ②かいいれ体験
- 参加費：①1,300円(材料費込み) ②300円
- 9時～16時の間で応相談(所要時間約1時間)
- 要予約(予約は1週間前
からとなっています)
※体験料は予告なく変更
する場合がございます。



蔵カフェのおすすめ人気メニュー 「醤油ソフトクリーム」

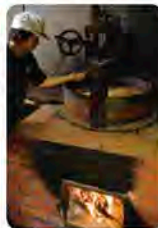
- 450円(税込)
- ※蔵カフェ営業時間は
9時～16時



フォローしてね！

YUASASOYSAUCE

しょうゆ醸造の発祥の地・湯浅町で
しょうゆの歴史とつくり方を学ぼう！
小学生のみなさんは、和歌山県湯浅町かしょう
ゆ醸造の発祥の地ということを知っていますか？
その歴史はおよそ750年前にさかのぼります。
熊野古道の宿場町であった湯浅に、寛文(かぶん)
しん)というお坊さんが中国から金山寺味噌(な
め味噌)の製法を伝えました。
この金山寺味噌をつくる過程に
できる「樽にたまった液体」が
「しょうゆ」として日本全国に広
まっています。
そんな紀州湯浅の醸造元では、
しょうゆを丹精こめて蔵人さん
がつくっています。中に足を一
歩ふみ入れると、しょうゆ独特
の香りが体全体を包みます。そ
して、そこにはおよそ100年
前から使われている11個もの巨!



▲蔵人がかいいれをして、しょうゆを育てています。 ▲丹精こめて大豆を炒っています。



▲わたしたちが思いをこめてつくっています！

大なしょうゆ樽が！
写真は、しょうゆをかき回す「かいいれ」をし
ているところです。しょうゆづくりではとても重
要な作業で、これを行うことによって空気をよく
りこみ、酵母の発酵を助けているのです。発酵す
ると自然なあまみがでてきて、おいしいしょうゆ
をつくることができます。
伝統的な製法でつくられた和歌山にしかない「本
物」をぜひ味わってみてくだ
さい。

いじめ・虐待など子どもの
人権の相談はこちら

子どもの人権 110 番
平日午前 8 時 30 分
～
午後 5 時 15 分

0120-007-110

様々な人権問題に関する
相談はこちら

みんなの人権 110 番
平日午前 8 時 30 分
～
午後 5 時 15 分

0570-003-110

様々な人権問題に関する
インターネット相談はこちら

https://www.jinken.go.jp/ 検索



【田辺市立美術館】〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町24-43
tel.0739-24-3770 fax.0739-24-3771 http://www.city.tanabe.lg.jp/bijutsukan/



▲田辺市立美術館

- 開館時間/午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日/毎週月曜日(祝日・監督休日の場合は翌日)
祝日の翌日・12月28日～1月4日
※展示替え等の臨時休館があります。
- 駐車場/無料
- 観覧料/260円、ただし学生および18歳未満無料

※学生と18歳未満の方は年齢確認のできるもの、または学生証の提示が必要。※特別観覧はその他観覧料金を決定します。



イベント・インフォメーション

12月7日(土)～1月26日(日)

近代洋画コレクション展

小企画—没後60年 保田龍門
特集展示—現代絵画コレクション

- 休館日 月曜日(ただし1月13日は開館)・1月14日(火)・12月28日(土)～1月4日(土)
- 観覧料 260円、学生・18歳未満無料
- 展示解説会
12月21日(土)・1月18日(土)
いずれも午後2時より学芸員が行います。

頼まれて彫刻をつくること

保田さんは、今この紀の川市に生まれた保田さんは、最初画家を目指して東京の美術学校に入りましたが、間もなく彫刻も学ぶようになり、その後生涯にわたって絵と彫刻、両方の作品をつくり続けました。



▲保田龍門23歳のときの自画像

画家・彫刻家 保田龍門

みなさんは県立文化会館小ホールのどんね根に描かれている、日本の神話に出てくる「オオクニヌシ/ノミコト」と「スセリヒメ」の絵を見たことがありませんか。刀と弓矢を持ったオオクニヌシ/ノミコトが、琴をかかえたスセリヒメを背負って駆け出そうとしている場面が描かれていて、一度見ると目に焼き付くような迫力があります。このどんねの元になった作品を作ったのは保田龍門さんで、来年の2月に、亡くなってからちょうど60年がたつことになりました(生きていたら今年133歳)。



▲若中徳次郎(Work 4LA) 1989年

保田さんの作品の展示と同時に、田辺市立美術館が集めてきた、この60年くらいの間(保田さんが亡くなってからの時代)に描かれた新しい絵の特集展示も行っています。保田さんの作品と見比べてみるのも楽しいと思います。みなさんが来てくれるのをお待ちしております。

現代の絵画

保田さんのことは12月から1月にかけて田辺市立美術館で作品を集めて紹介しますので、くわしいことが知りたくなったら、こちらに来てください。質問も大歓迎です。

一度調べて探してみてくださいね。

保田さんのことは12月から1月にかけて田辺市立美術館で作品を集めて紹介しますので、くわしいことが知りたくなったら、こちらに来てください。質問も大歓迎です。



▲田辺市立図書館入口の肖像彫刻(藤村市太郎像) 1963年

い えのカギを見せない

い えのまわりをよく見る

ゆ うびんポストをチェック

だ れもいなくても「ただいま!!」

な かに入ったらすぐ戸じまり

みんなでおぼえよう

お留守番する時のお約束

いいゆだな

ただいま!!



和歌山県教育委員会

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年特別展

「聖地巡礼一熊野と高野」の第Ⅳ期

「熊野信仰の美と荘厳一熊野速玉大社の神像と古神宝」

会期：令和6年12月7日(土)～令和7年1月19日(日)

今回の展覧会では、熊野三山の一つ、熊野速玉大社に残る国宝・古神宝類をたくさん展示します。古神宝とは、簡単にいうと、神様のお引越し（遷宮）にあわせて、人々が神様にさげた品々です。神殿のインテリア、神々が使うお化粧道具のセット、まくらやふとん、神々の服に至るまで、豪華な品々がそろえられました。

神様の身の回りの品々を新しくすることで、神様は生命力を取り戻して、人々を救ってくれと考えられていました。莫大なお金をかけて、神様の新しい暮らしのために人々が準備した古神宝は、人々の祈りのきもちのあらわれです。今に伝わる古神宝から、熊野の神々への祈りの大きさを、ぜひ感じてみてください。



▲国宝 桐唐草柄給手箱
熊野速玉大社
神様のための化粧道具の入れもの

イベント・インフォメーション

博物館講座

●各回とも午後1時30分～3時 県立博物館2階学習室にて

12月14日(土)

「神宝の歴史と熊野速玉大社の古神宝」原田直輝(当館学芸員)

1月12日(土)

「神のすがた一熊野速玉大社御神像」島田和(当館学芸員)

ミュージアムトーク(展示解説)も随時開催予定!

次回の展覧会

令和7年2月1日(土)～3月9日(日)

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年特別展

「聖地巡礼一熊野と高野」

第Ⅴ期「蘇りの地・熊野一熊野本宮大社・湯峯と熊野川」

近代美術館・博物館の活用促進事業

小学生のみさんに両館がもつ本物の美術作品や文化財を鑑賞してもらうため、授業の一環として両館を訪れる学校に対し、バス移動にかかる交通費を支援するとともに、館内を学芸員が案内する事業を今年度から始めました。

この事業を活用した小学校の児童は、初めて見るものに驚いたり、興味深くじっくり鑑賞したりしていました。鑑賞後には「家族とまた来たい!」という声がかれました。

- 問い合わせ：
和歌山県教育庁
教育総務局総務課
TEL. 073-441-3641



和歌山県立博物館

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 Tel.073-436-8670 fax.073-436-6643

<https://hakubutu.wakayama.jp/>

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)

駐車場：有料(館利用者は割引あり)・90台



子ども川柳大募集

川柳とは5・7・5の17音からなる短い詩だよ。

ふだん、思っていることや考えてることを川柳にしてハガキで応募してください!

応募作品の中からいくつか、次号に掲載されるよ!!



「いいね!!」に選ばれた方には
500円の図書カードを
プレゼント!!



応募者には
「粗品」を
プレゼント!

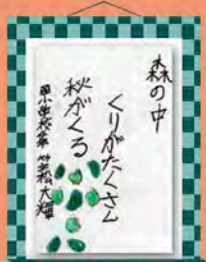


応募締切
1/10まで

【あて先】用紙は厚め、縦長に!

〒611-0062 和歌山県和歌山市吹上1-4-14 和歌山県立博物館 〒611-0062 和歌山県和歌山市吹上1-4-14 和歌山県立美術館	先生が いるだけ は み な し ず か
氏名 住所 学級名・学年	川柳大募集 応募用紙 はがき 10枚 封筒 1枚

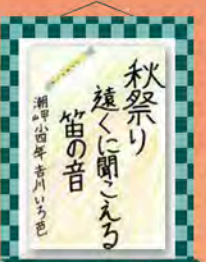
※クラス、クラブや会などまでまとめての応募も
可能です。ハガキサイズ(110mm×148mm)
詳しくはお問い合わせ下さい。



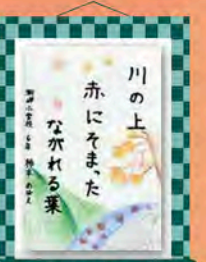
笠松大輝 (上富田町) 4年



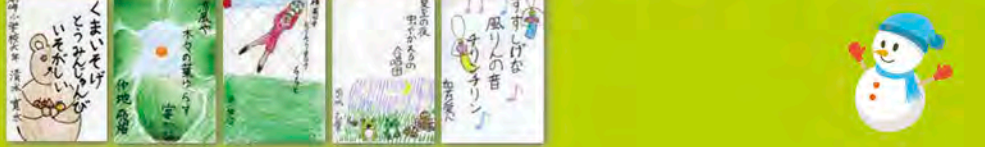
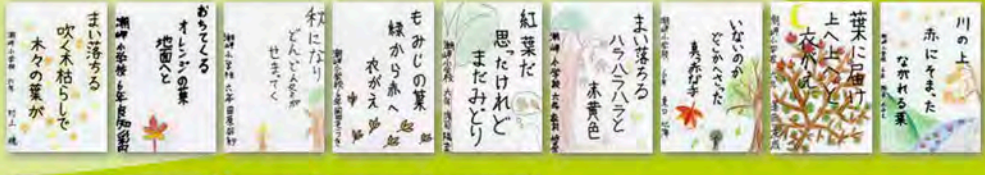
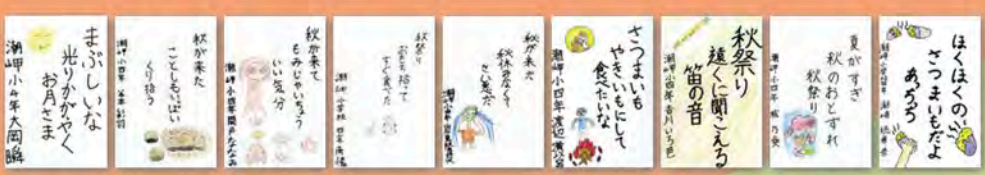
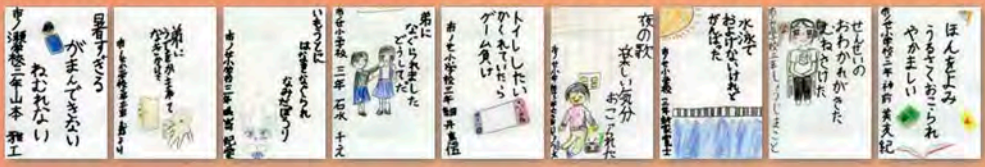
福田真菜 (上富田町) 6年



吉川いろ芭 (串本町) 4年



柿本めばえ (串本町) 6年



なりたい”私“に
出逢う場所



Shin-ai

新しいアイテムが加わり
制服がさらに充実!



行事も
盛りだくさん!

2025年度 入試・学校説明会

場所はいずれも本校

日程	時間	内容
12/14(土)	14:00~	中学入試最終説明会(入試の傾向と対策集配布)
12/21(土)	10:00~15:00	入試個別相談会

2025年度 中学校入試日程

	A日程・午前	B日程	A日程・午後	C日程
ネット 出願	12/9(月) 9:00~1/16(木) 16:00			1/20(月) 9:00 ~22(水) 16:00
試験日	1/18(土) 午前	1/19(日)	1/18(土) 午後	1/23(木)
発表	1/18(土) 21:30	1/19(日) 21:30	1/20(月) 21:30	1/27(月) 19:00
	すべて本校ホームページにて			
手続き	1/19(日) 本校事務局 9:00~17:00	1/20(月)	2/6(木) 17:00まで 銀行振込	
合格者 登校日	1/25(土)		2/8(土)	

※個別学校見学会も随時行なっています。事前にお電話にてご予約をお願いします。

2024年 大学合格実績
(卒業生216名 全員女子)

国立大学・大学校に67名合格!
関関同立に30名合格!

●ご来校の際は、上履きのご持参をお願いいたします。
●本校には駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。

〈アクセス〉 JR和歌山駅からバス約4分。
南海和歌山市駅からバス約10分。
バス停「三木町新通」「三木町」下車すぐ。

信愛 和歌山

検索

和歌山市屋形町2丁目23
TEL:073-424-1141



和歌山信愛 中学校
高等学校